

＜学校教育目標＞

国際社会を 心豊かに
元気に かしこく生きる
子どもの育成



少路だより

＜めざす子ども像＞

- ① 思いやりのある子ども
- ② 元気のある子ども
- ③ よく考える子ども

豊中市立少路小学校 第555号 令和5年（2023年）11月2日

2 学期も折り返し ひとりひとりの目標を大切に

10月14日（土）に開催した第50回運動会は、全学年の保護者のみなさまに一齐に参観いただく久しぶりの運動会となりました。学校行事を通して子どもたちは成長します。限られた時間の中での練習でしたが、本番が近づくにつれダンスを習得していく姿を見ていると、改めて子どもたちのすごさを肌で感じることができました。次の目標は、2・4・6年生は音楽会、1・3・5年生は作品展です。運動会での経験を活かし、最後まであきらめず粘り強く取り組んでもらいたいです。音楽会・作品展ともにお楽しみに。

全国学力・学習状況調査の結果概要

4月18日（火）に6年生を対象とした全国学力・学習状況調査が実施されました。本校の結果をもとに調査結果のポイントと今後の取り組みについてお知らせいたします。

この調査結果は学力や学習状況の一部であり、児童の学力や学習状況、学校の教育活動などのすべてを表すものではありません。それを踏まえた上で、学校と家庭、地域が学力や学習状況に関する課題を共有し、更に連携を深めていくことを目的としてお知らせいたします。

算 数

■傾向 ◆調査結果のポイント ◎改善・充実に向けて

■「数と計算」「図形」「変化と関係」「データの活用」すべての領域において、大変良好であった。

全体的な傾向は大変良好であったが、それぞれの設問を分析し、やや課題が見られる部分を抽出しました。

- ◆「数と計算」領域では、四則計算を伴う基礎基本は定着しています。割り算の計算過程が示され意味理解が問われた問題では、やや課題がみられました。
- ◆「図形」領域では、図形の意味や性質を理解しているかが問われました。それぞれの形の特徴については十分理解できているものの、具体的な場面設定が与えられ、その性質を活用できるかが問われた設問では、ややつまずきがみられました。
- ◆「変化と関係」では、伴って変わる二つの数量の関係を適切にとらえることができていました。
- ◆「データの活用」では、複数の棒グラフの読み取りや二次元表から条件に合う数を読み取るなど、俯瞰的にとらえることができています。

◎知識としての定着は十分できています。持っている知識が日常の場面でのどのように活かされているのか、「答え」という結果だけではなく、途中の計算過程を大切にし、お互いの考えを共有、比較検討しながら課題解決に向かう力を養っていくことをめざします。

国 語

■傾向 ◆調査結果のポイント ◎改善・充実に向けて

■「言葉の特徴や使い方に関する事項」「話すこと・聞くこと」「読むこと」の領域は、大変良好であった。「書くこと」は、全国平均を上回っているが課題が見られる。

昨年度と同じ傾向が見られ、「書くこと」についての取り組みが必要であることがわかりました。

- ◆「言葉の特徴や使い方に関する事項」では、充分理解できています。しかし、文脈から判断する同音異義語については、やや課題がありました。具体的には、「いがい」を漢字で記述する問題で、「意外」と「以外」との区別が難しかったものと思われます。
- ◆「情報の扱い方に関する事項」では、情報と情報の関係性を読み取ることが問われたが、おおむね結果は良好でした。
- ◆「話すこと・聞くこと」については、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいこと、中心を捉えることができるか、話し手の考えと比較しながら自分の考えをまとめることができるかなどの問題が出題されました。結果は良好でした。
- ◆「書くこと」について、図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができかが問われました。

【出題概要】

①学校の米作りの問題点を、グラフとカードからわかることを書く。②問題点の解決方法について、カードに書かれていることをもとに書く。③六十字以上、百字以内にまとめて書く。これらの三つの条件を満たして記述する。自分の考えを書くのではなく、他の人の考えをきちんと読み解きながら記述しなければならず、かなり難しい内容となっていました。

◎自分の考えを述べるだけでなく、他者がどのような考えをもっているのか、自分の考えとの相違点はどこかなど、より多面的に物事をとらえる力が求められています。国語科だけではなく、様々な場面で「考える」機会をつくり、「考え」をアウトプットする場面を増やします。

児童質問紙調査の結果

【良好】「家で自分で計画を立てて勉強をしている」「学校の授業時間以外での学習時間」「学校の授業時間以外に普段読書をする(教科書・参考書・漫画・雑誌は除く)」「読書は好き」「国語の授業の内容はよくわかる」「算数の授業の内容はよく分かる」「学校の授業以外で英語を使う機会がある」「ICT 機器を使用して英語の音声を聞いたり話す練習をしたりしている」

【課題】「人が困っているときは、進んで助けている」「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる」「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思う」「今住んでいる地域の行事に参加している」「学校生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決める」「学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる」

◎コロナ禍の3年間、他者との関係を極力さけることが求められてきました。この3年間は、子どもたちの「心の成長」に大きく影響していると考えています。学校が担っている役割のひとつである「社会性を身につける」ことについて今一度総点検したいと思います。コロナ禍でストレスを抱えたであろう子どもたちの心と体のケアや学校生活全般での、いろいろな人とのコミュニケーションを通して、より豊かな心をはぐくんでいくことをめざす。

※調査問題、正答例、解説等については、[国立教育政策研究所](#)のホームページに公開されています。

あいさつ運動始まる

10月に開催されました少路地区健全育成会の会議の中で、少路小学校として、「あいさつ運動」に取り組んでみることになりました。月初めの水曜日に正門前に集合して、子どもたちとあいさつを交わす。モットーは「できる範囲で、無理なく」です。さっそく、昨日(11月1日)が月初めの水曜日でしたので、いきなりスタートしました。突然、たくさんの大人の方が門の前や交差点のところに立っていたので、戸惑っていた子どもたちもいましたが、いつもより大きな声であいさつがかえってきていました。次回は12月6日(水)です。保護者のみなさまも、ぜひご参加いただければうれしいです。「できる範囲で無理なく」少しずつ「あいさつの輪」が広がればと考えています。

市民文化祭

11月5日(日)10時～15時 少路公民分館主催の市民文化祭が開催されます。当日は、体育館での舞台発表や作品展示、生花のクリスマスリース教室(事前申込制)、運動場での宝さがしのイベント、模擬店、茶道体験など盛りだくさんの内容となっています。今年、学校からは「ザ・担任ズ」として二人の先生が舞台出演します。出演予定は13時頃を予定しています。さて、誰が登場するか。お楽しみに。

11月の行事予定

1	水	A	金曜時程
2	木		2年体験学習
3	金		文化の日
4	土		
5	日		市民文化祭
6	月		全校朝会 個人懇談日程配布日
7	火		スクールソーシャルワーカー(SSW)来校日
8	水	B	クラブ④(6年卒業アルバム用写真) 音楽会会場準備(3,4限)
9	木		音楽会リハーサル SSW来校日
10	金		音楽会 保護者負担費口座振替日(4,5年)
11	土		イレブンフェスタ(第十一中)
12	日		
13	月		
14	火		5年校外学習 スクールカウンセラー(SC)来校日
15	水	A	校内研究授業(1年生以外13:15下校)
16	木		不審者対応訓練(2限)
17	金		4年体験学習 2年体験学習(予備) おはなし畑(1・3・5年)
18	土		
19	日		
20	月		出前授業(5年:5限)
21	火	B	
22	水		委員会⑥(6年卒業アルバム用写真)
23	木		勤労感謝の日
24	金	B	個人懇談(13:15最終下校)・作品展 金曜時程(1,2,5,6限) おはなし畑(2・4・6年)
25	土		
26	日		
27	月	A	個人懇談(13:15最終下校)・作品展 月曜時程(1,2,5,6限)保護者負担費口座振替日(再) 読書週間(~12/1まで)
28	火		
29	水		個人懇談(13:15最終下校)・作品展
30	木		個人懇談(13:15最終下校)・作品展 木曜時程(1,2,5,6限) SSW来校日